

新型コロナウイルスに関する 調査結果報告書

2024年3月

静岡県老人福祉施設協議会
企画経営委員会

令和5年度 新型コロナウイルスに関する調査結果

静岡県老人福祉施設協議会企画経営委員会

1 調査の概要

- 調査目的：令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類に移行し、感染対策は個人・事業者の判断に委ねられることになったが、各施設において対応が様々であることから、その実態を把握することにより今後の感染対策の参考とする。
- 調査対象施設：静岡県内の会員施設（養護、特養、軽費、デイ、ショート）
- 調査方法：グーグルフォームを利用したアンケート
- 調査時点：令和5年5月8日～令和6年2月10日（問1～3）、令和6年2月10日（問4）
- 調査実施期間：令和6年2月13日～令和6年2月21日

2 アンケート回答率

全体の回答率は69.3%であった。

表1（問1、2） 施設所在地及び種別

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
回答	66 81.5%	42 71.2%	52 68.4%	15 71.4%	23 48.9%	14 63.6%	212 69.3%
未回答	15 18.5%	17 28.8%	24 31.6%	6 28.6%	24 51.1%	8 36.4%	94 30.7%
会員施設数	81	59	76	21	47	22	306

3 調査結果概要

① 5類移行後の感染状況（表2、表3）

5類移行後においても新型コロナウイルスの感染力は非常に強く、回答のあった施設でも職員では92.4%(195/211)、利用者では78.0%(163/209)の施設で感染者が発生している。

② 面会の実施状況（表4、表5）

面会室(38.8%(81/209))や居室(20.1%(42/209))を中心に、15分以内(50.2%(104/207))で実施されているところが多いが、面会を中止している施設も一定数ある。

③ 職員が発症した場合の対応（表10）

職員が発症した場合の自宅待機期間は、厚生労働省が推奨する「発症日を0日目として5日間」が多く(68.7%(145/211))、6日以上とする施設(26.5%(56/211))も少なくない。

④ 利用者が発症した場合（表12）

個室隔離(91.0%(191/210))、関係者の抗原検査(71.4%(150/210))、検温(70.0%(147/210))、移動制限(68.1%(143/210))で対応している施設が多い。

⑤ 感染対策の変更基準（表21、表22）

感染対策に緩急をつける変更基準を61.8%(131/212)の施設が持っており、変更基準を行政の警報等(72.5%(95/131))や厚生労働省の通知等(64.1%(84/131))としている施設が多く、主治医の意見(47.3%(62/131))、近隣施設の動向(41.2%(54/131))によるところも多い。

4 調査結果

表2（問3） 令和5年5月8日の5類感染症移行後、令和6年2月10日までの間の、施設における職員（実人員）の新型コロナ感染者数

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
0名	6 9.1%	1 2.4%	1 1.9%	3 20.0%	4 17.4%	1 7.7%	16 7.6%
1～10名未満	32 48.5%	17 40.5%	26 50.0%	8 53.3%	18 78.3%	11 84.6%	112 53.1%
10～20名未満	18 27.3%	10 23.8%	20 38.5%	2 13.3%	1 4.3%	1 7.7%	52 24.6%
20～30名未満	10 15.2%	11 26.2%	3 5.8%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	25 11.8%
30～40名未満	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%
40～50名未満	0 0.0%	1 2.4%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.4%
50名以上	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%
回答施設数	66	42	52	15	23	13	211

表3（問3） 令和5年5月8日の5類感染症移行後、令和6年2月10日までの間の、施設における利用者（実人員）の新型コロナ感染者数

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
0名	14 21.5%	7 17.5%	11 21.2%	3 20.0%	9 39.1%	2 14.3%	46 22.0%
1～10名未満	28 43.1%	16 40.0%	16 30.8%	5 33.3%	11 47.8%	8 57.1%	84 40.2%
10～20名未満	10 15.4%	5 12.5%	15 28.8%	3 20.0%	3 13.0%	3 21.4%	39 18.7%
20～30名未満	8 12.3%	5 12.5%	4 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	17 8.1%
30～40名未満	3 4.6%	2 5.0%	1 1.9%	3 20.0%	0 0.0%	1 7.1%	10 4.8%
40～50名未満	0 0.0%	3 7.5%	3 5.8%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	7 3.3%
50名以上	2 3.1%	2 5.0%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 2.9%
回答施設数	65	40	52	15	23	14	209

表4 (問4①) 面会の場所

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
屋内(居室)	9 13.8%	7 16.7%	18 35.3%	2 13.3%	5 21.7%	1 7.7%	42 20.1%
屋内(面会室)	26 40.0%	18 42.9%	21 41.2%	5 33.3%	5 21.7%	6 46.2%	81 38.8%
リモート	2 3.1%	2 4.8%	1 2.0%	0 0.0%	1 4.3%	1 7.7%	7 3.3%
窓越し	11 16.9%	4 9.5%	0 0.0%	2 13.3%	1 4.3%	1 7.7%	19 9.1%
制限なし	1 1.5%	2 4.8%	4 7.8%	2 13.3%	9 39.1%	3 23.1%	21 10.0%
その他	16 24.6%	9 21.4%	7 13.7%	4 26.7%	2 8.7%	1 7.7%	39 18.7%
回答施設数	65	42	51	15	23	13	209

<その他の回答内容>

施設玄関ホール、ロビー等(12施設)

面会中止(4施設)

1月末より入居者にコロナ陽性者がでたため面会を全面禁止中。

原則、居室。2/5より中止中。

インフルエンザ流行による冬季面会制限中。

2/12まで中止 以降は窓越し面会で再開。

看取りの方以外は禁止しております。

面会場所は、屋内(面会室)を原則としているが、看取りに限り屋内(居室)

居室以外に、面会室、リモート併用。

面会室、窓越し、リモート(併用)

屋内(居室ではない)とリモートの両方やっています。

談話室、面会者と入所者の間にビニールシート設置。

感染対応時は面会制限。その他の時期は面会室。

窓越し+屋内面会室(完全予約)+居室(予約・キーパーソンのみ)

基本的には屋内の面会スペースを使用。家族に中学生以下の児童がいる場合は窓越し面会。

相談室又は廊下での面会。

居室、屋内面会室を兼用。

アクリル板越し(2施設)

2名までマスク対応。

基本はLINE、看取りは少人数でフリー、コロナ感染者で看取りの場合は窓越し。

多目的室。

居室、多目的ホール選択可。

陰圧ブース使用。

表5（問4②） 面会時間

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
10分以内	8 12.3%	1 2.4%	2 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	13 6.3%
15分以内	35 53.8%	23 56.1%	30 57.7%	5 35.7%	7 30.4%	4 33.3%	104 50.2%
20分以内	9 13.8%	5 12.2%	8 15.4%	3 21.4%	4 17.4%	1 8.3%	30 14.5%
制限なし	3 4.6%	8 19.5%	5 9.6%	5 35.7%	7 30.4%	5 41.7%	33 15.9%
その他	10 15.4%	4 9.8%	7 13.5%	1 7.1%	5 21.7%	0 0.0%	27 13.0%
回答施設数	65	41	52	14	23	12	207

<その他の回答内容>

30分以内（21施設）

原則15分以内としているが、30分以内となることが多い。

30分、平日1日1組。

1時間以内。

出来る限り短時間を依頼。

面会制限中。

表6（問4③） 職員の行動制限

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
有り	3 4.5%	2 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%	6 2.8%
無し	63 95.5%	40 95.2%	52 100.0%	15 100.0%	22 95.7%	14 100.0%	206 97.2%
回答施設数	66	42	52	15	23	14	212

表7（問4③-2） 職員の行動制限内容（有りとした施設の内訳）

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
海外旅行	0 0%	1 50%	0	0	1 100%	0	2 33%
三密の場	2 67%	0 0%	0	0	1 100%	0	3 50%
県外移動	0 0%	1 50%	0	0	1 100%	0	2 33%
県内移動	0 0%	0 0%	0	0	0 0%	0	0 0%

その他	1	0	0	0	0	0	1
	33%	0%			0%		17%
回答施設数	3	2	0	0	1	0	6

<その他の回答内容>

日常の予防と遠方に行く時は報告している。

表8（問4④） 新規入所（利用）時の特別な対応

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
有り	35	17	24	9	6	0	91
	53.0%	40.5%	46.2%	60.0%	26.1%	0.0%	42.9%
無し	31	25	28	6	17	14	121
	47.0%	59.5%	53.8%	40.0%	73.9%	100.0%	57.1%
回答施設数	66	42	52	15	23	14	212

表9（問4④-2） 新規入所（利用）時の特別な対応内容（有りとした施設の内訳）

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
抗原検査	26	8	13	5	2	0	54
	74.3%	47.1%	54.2%	55.6%	33.3%	0.0%	59.3%
入所前の発熱確認	27	13	20	8	5	0	73
	77.1%	76.5%	83.3%	88.9%	83.3%	0.0%	80.2%
陰性証明の確認	1	0	0	0	0	0	1
	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
その他	7	3	5	3	3	0	21
	20.0%	17.6%	20.8%	33.3%	50.0%	0.0%	23.1%
回答施設数	35	17	24	9	6	0	91

<その他の回答内容>

コロナワクチン接種状況の確認（4施設）

個室対応（3施設）

新規入居者については入居後1週間は周りの方たちとは離れてすごす。

入所日のみ感染対応室にて対応している。

2日間部屋を別にして状況を見る。

入所は延ばしている。

受入れ元が複数人コロナ陽性が発生した際に抗原検査のお願い。

PCR検査（施設負担）

体調不良者のみの抗原検査（インフル・コロナ兼用）

新規入所日から3日後に抗原検査。

健康診断。

体調確認。

同居家族の感染の有無確認。

入所前のコロナ感染状況の確認（2施設）

同居ご家族の体調確認。

表10（問4⑤） 職員が発症した場合の自宅待機期間（発症日を0日として）

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
6日以上	15 23.1%	7 16.7%	17 32.7%	0 0.0%	6 26.1%	7 50.0%	52 24.6%
5日間	46 70.8%	30 71.4%	34 65.4%	13 86.7%	15 65.2%	7 50.0%	145 68.7%
5日未満	0 0.0%	4 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.9%
待機なし	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	4 6.2%	1 2.4%	1 1.9%	2 13.3%	2 8.7%	0 0.0%	10 4.7%
回答施設数	65	42	52	15	23	14	211

<その他の回答内容>

7日間（2施設）

10日間（2施設）

事務所職員5日 介護職員7日。

職種にもよりますが、10日又は抗原検査（-）を確認。

基本、陰性確認ができるまで。

受診した医療機関の指示期間。

5日経過、かつ解熱・症状軽快から24時間経過まで出勤停止。

自宅待機という取り扱いはしない。

表11（問4⑥） 職員家族が発症した場合の自宅待機期間（発症日を0日として）

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
6日以上	5 7.7%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	1 4.3%	3 21.4%	10 4.7%
5日間	12 18.5%	7 16.7%	13 25.0%	2 13.3%	6 26.1%	5 35.7%	45 21.3%
5日未満	21 32.3%	12 28.6%	9 17.3%	1 6.7%	4 17.4%	2 14.3%	49 23.2%
待機なし	5 7.7%	18 42.9%	23 44.2%	8 53.3%	9 39.1%	3 21.4%	66 31.3%
その他	22 33.8%	5 11.9%	6 11.5%	4 26.7%	3 13.0%	1 7.1%	41 19.4%
回答施設数	65	42	52	15	23	14	211

<その他の回答内容>

基本的には、職員の自己判断としている（6施設）

職員本人が抗原検査を実施して陰性の場合は出勤（4施設）

本人、陰性かつ症状なしの場合、出勤可能（2施設）

1日（2施設）

2日（1施設）

3日（5施設）

陽性者との接触状況を確認して判断。

家族内陽性者が中学生以下では自宅待機。

基本、1日 但し、幼児等接触度合いにより個々に対応。

家族と隔離できる場合は2日目3日目と抗原検査陰性で症状がなければ出勤可能。隔離できない場合は5日間の自宅待機。

接触状況により判断（原則待機なし）

実際の接触状況により判断する。

家族との接触の可否によって判断。

感染者との関わり方により決定。

濃厚接触の程度、感染対策の程度で決定。

一律の対応はしない。

個別の状況による。

家庭内隔離ができるならば、職員本人は1日休み。

待機はないが、家族の療養期間中は抗原検査を実施し陰性を確認して勤務する。

食事等別にして生活できれば待機なし。介護や育児で接触が避けられない場合は5日。

5日間の自宅待機を推奨（強制ではない）

3日その後の2日はN95のマスク着用で。

抗原検査(+)で症状(-)なら出勤可及び発症者の看病あれば自己判断。

家族が療養終了後 + 2日間の自宅待機。

陽性者との隔離生活ができて、本人に発熱等の症状がなければ二重マスクで出勤。それができなければ5日待機。

家庭内で感染対応が徹底できる場合は3日程度様子を見て、症状でなければ抗原検査（+）を確認の後出勤している。

体調不良なし = 出勤。ただし5日間は抗原検査で陰性を確認後出勤。

表 1 2（問 4 ⑦） 利用者が発症した場合の対応

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
個室隔離	58	37	49	15	23	9	191
	87.9%	90.2%	94.2%	100.0%	100.0%	69.2%	91.0%
同フロア内の 移動制限	50	30	39	9	9	6	143
	75.8%	73.2%	75.0%	60.0%	39.1%	46.2%	68.1%

関係者の抗原検査	49	29	40	8	13	11	150
	74.2%	70.7%	76.9%	53.3%	56.5%	84.6%	71.4%
同フロアご利用者の検温	49	31	37	11	11	8	147
	74.2%	75.6%	71.2%	73.3%	47.8%	61.5%	70.0%
その他	9	5	0	2	0	0	16
	13.6%	12.2%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	7.6%
回答施設数	66	41	52	15	23	13	210

<その他の回答内容>

発症した方は個室隔離、その他のかたも5日間居室対応。

居室隔離（多床室もあるため全員個室対応は不可能）

居室隔離（多床室）、同フロアの利用者スタッフの健康観察。

同室者の移動制限。

ユニットごと隔離します。

静養室隔離。

ユニット間の移動制限。

感染区域のゾーニング。

感染拡大阻止のため、全員居室対応。

レッドゾーン対応。

原則として居室移動はせず、陽性者の同室者は感染者とみなして対応している。ただし、個室に空きがある場合は感染者をその居室に移動する場合もある。

ゾーニング、当該フロア職員と利用者の抗原検査。

症状等が診られれば抗原検査。

発生時に抗原検査、行動制限しながら4日後に抗原検査を実施。

感染者が発生したフロア全員抗原検査をする。その後は症状が出た際に行う。

同一ユニット利用者の抗原検査。

発症者以外で熱発した場合は抗原検査。

全入居者の体調管理。

食席が同じテーブル等の入居者の検温。

職員全員の検温。

通い利用の方は自宅待機。

他事業の受け入れの可否について検討。

ガウン着用の元、終日食事や排泄、ゴミ廃棄などの感染対策実施。

感染症マニュアルに則り対応（予防着の着用等）

ガウンテクニックで対応。

表 1 3 (問 4 ⑧) コロナ発生時、職員体制を変更の有無

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
有り	55	24	42	7	10	8	146
	83.3%	58.5%	80.8%	46.7%	45.5%	57.1%	69.5%
無し	11	17	10	8	12	6	64
	16.7%	41.5%	19.2%	53.3%	54.5%	42.9%	30.5%
回答施設数	66	41	52	15	22	14	210

表 1 4 (問 4 ⑧-2) コロナ発生時、職員体制の変更内容 (有りとした施設の対応)

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
発生フロアへの 応援制限	40	21	31	4	6	3	105
	72.7%	87.5%	73.8%	57.1%	60.0%	37.5%	71.9%
関係者への 抗原検査	47	20	39	6	9	6	127
	85.5%	83.3%	92.9%	85.7%	90.0%	75.0%	87.0%
検温	41	16	33	5	8	5	108
	74.5%	66.7%	78.6%	71.4%	80.0%	62.5%	74.0%
その他	6	2	5	2	0	3	18
	10.9%	8.3%	11.9%	28.6%	0.0%	37.5%	12.3%
回答施設数	55	24	42	7	10	8	146

<その他の回答内容>

宿直も含め勤務をユニットごとにして対応 (3施設)

他ユニットからの応援、レッド専用職員、勤務時間等調整等。

熱発等症状が出た場合は抗原検査、人員不足は隣接ユニット連携。

残業での対応。

夜勤帯2人体制。

職員に陽性者が複数名確認された場合は勤務体制を変更する。

業務内容の変更、勤務時間の変更。

勤務ローテーションの調整。

職員交差しないように。

食堂集合が無くなるため、居室移動が無い分、遅番を早めて出勤。

職員の移動制限。

感染者に直接対応する職員を事前に指定して対応している。

食事は個室摂取、入浴制限。

職員の自宅静養等で勤務体制の見直しを行っております。

他ユニット職員の応援体制。

休憩室を分ける。

表 1 5 (問 4 ⑨) 施設保有の抗原検査キットをどのような時に使用するか

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
利用者に コロナ発生時	56 84.8%	36 85.7%	50 96.2%	13 86.7%	15 65.2%	10 71.4%	180 84.9%
職員に コロナ発生時	54 81.8%	33 78.6%	43 82.7%	12 80.0%	14 60.9%	13 92.9%	169 79.7%
利用者に 発熱があった時	61 92.4%	36 85.7%	49 94.2%	13 86.7%	18 78.3%	11 78.6%	188 88.7%
職員に 発熱があった時	56 84.8%	26 61.9%	46 88.5%	9 60.0%	19 82.6%	13 92.9%	169 79.7%
その他	2 3.0%	0 0.0%	1 1.9%	1 6.7%	4 17.4%	2 14.3%	10 4.7%
回答施設数	66	42	52	15	23	14	212

<その他の回答内容>

医師の指示による (3 施設)

利用者又は職員にコロナ発生時(但し、発熱や咳、咽頭痛等の有症状のある方が対象)
同居家族が発熱した時。

常に事務所内に用意してあり、任意で検査を促している。

喉の痛み、咳等、疑わしきは検査。

職員の家族にコロナ発生があった時。

職員が感染を疑われる行動をした時。

感染症センター発表の注意や警報数により出勤前に検査。

体調不良時は適宜実施。

利用者、職員に咽頭痛などカゼ症状があった時。

表 1 6 (問 4 ⑩) コロナワクチン接種後に後遺症が残った人の有無

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
有り	21 31.8%	11 26.2%	13 25.0%	3 20.0%	1 4.3%	6 42.9%	55 25.9%
無し	45 68.2%	31 73.8%	39 75.0%	12 80.0%	22 95.7%	8 57.1%	157 74.1%
回答施設数	66	42	52	15	23	14	212

表 1 7 (問 4 ⑩-2) コロナワクチン接種後に後遺症が残った人の症状
(有りとした施設の状況)

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
疲労・倦怠感	19	8	8	2	0	0	37
	90.5%	72.7%	61.5%	66.7%	0.0%	0.0%	67.3%
関節痛	19	3	0	1	0	0	23
	90.5%	27.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	41.8%
咳	4	6	4	2	0	0	16
	19.0%	54.5%	30.8%	66.7%	0.0%	0.0%	29.1%
喀痰	2	2	1	2	0	0	7
	9.5%	18.2%	7.7%	66.7%	0.0%	0.0%	12.7%
その他	4	2	5	2	1	1	15
	19.0%	18.2%	38.5%	66.7%	100.0%	16.7%	27.3%
回答施設数	21	11	13	3	1	6	55

<その他の回答内容>

発熱（6施設）

味覚障害（5施設）

嗅覚障害。

筋膜炎。

接種部位の異常血管新生。

脱毛。

食欲が減退する傾向がみられる。

歯肉炎。

めまい。

死亡。

表 1 8 (問 4 ⑪) 施設内で感染した場合の感染経路の想定

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
職員	66	40	49	11	16	12	194
	100.0%	97.6%	94.2%	73.3%	69.6%	85.7%	91.9%
家族	23	20	25	4	14	9	95
	34.8%	48.8%	48.1%	26.7%	60.9%	64.3%	45.0%
出入り業者	7	4	7	4	1	2	25
	10.6%	9.8%	13.5%	26.7%	4.3%	14.3%	11.8%
実習生	4	3	2	0	1	1	11
	6.1%	7.3%	3.8%	0.0%	4.3%	7.1%	5.2%
その他	10	7	15	8	8	6	54
	15.2%	17.1%	28.8%	53.3%	34.8%	42.9%	25.6%
回答施設数	66	41	52	15	23	14	211

<その他の回答内容>

デイサービス利用者（8施設）

ショート利用者（16施設）

在宅サービス利用者（4施設）

受診等の外出時（6施設）

面会者（3施設）

新規入所者（2施設）

感染経路不明（4施設）

行動制限がないので経路は不明。調査も実施していません。

入居者本人（外出先等で感染）

介護サービス利用先で感染者ありそこで感染して拡散。

施設内の感染は今まで一度も確認していない、外部での感染。

職員家族が発症し1～2日のタイムラグの出勤による感染。

医療機関への入退院時。

空気？（並びの個室で軒並み陽性。ダクトでは？と話題になった）

病院入院中による感染。

ご利用者の接触（医療機関等）

受診先や入院先の病院からの帰園。

ボランティア。

ご利用者様等の在宅関係にあります。

表19（問4⑫） 施設でコロナ対応するにあたり職員に対しての特別な手当の支給の有無

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
有り	18 27.7%	8 19.0%	19 36.5%	4 26.7%	5 21.7%	3 21.4%	57 27.0%
無し	47 72.3%	34 81.0%	33 63.5%	11 73.3%	18 78.3%	11 78.6%	154 73.0%
回答施設数	65	42	52	15	23	14	211

表20（問4⑫-2） 施設でコロナ対応するにあたり職員に対しての特別な手当の支給種類（有りとした施設の状況）

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
罹患者対応手当	14 77.8%	5 62.5%	18 94.7%	1 25.0%	3 60.0%	2 66.7%	43 75.4%
ホテル等宿泊手当	6 33.3%	1 12.5%	5 26.3%	2 50.0%	4 80.0%	1 33.3%	19 33.3%
マスク等購入手当	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	3 5.3%

その他	3	2	2	2	1	0	10
	16.7%	25.0%	10.5%	50.0%	20.0%	0.0%	17.5%
回答施設数	18	8	19	4	5	3	57

<その他の回答内容>

コロナ対応での時間外手当。

リフレッシュ手当（頑張った職員全員へ1万円の手当支給）

5類前まではレッドゾーンとグリーンゾーンの方に手当を出していたが5類になり中止。

特別感謝金。

利用者集団感染時に危険手当。

危険手当。

危険手当 超過勤務。

検査手当。

勤務中のマスクを施設で用意しています。

宿泊場所の提供（アパート等一人で生活できる住居）

表 2 1（問 4 ⑬） 感染症対策の変更基準の有無

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
有り	40	29	33	11	14	4	131
	60.6%	69.0%	63.5%	73.3%	60.9%	28.6%	61.8%
無し	26	13	19	4	9	10	81
	39.4%	31.0%	36.5%	26.7%	39.1%	71.4%	38.2%
回答施設数	66	42	52	15	23	14	212

表 2 2（問 4 ⑬-2） 感染症対策の変更基準の内容（有りとした施設）

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
行政の警報等	28	17	29	8	9	4	95
	70.0%	58.6%	87.9%	72.7%	64.3%	100.0%	72.5%
主治医の意見	17	10	22	7	6	0	62
	42.5%	34.5%	66.7%	63.6%	42.9%	0.0%	47.3%
近隣施設の動向	16	11	14	6	5	2	54
	40.0%	37.9%	42.4%	54.5%	35.7%	50.0%	41.2%
厚生労働省の 通知等	22	17	22	7	12	4	84
	55.0%	58.6%	66.7%	63.6%	85.7%	100.0%	64.1%
その他	12	4	2	0	0	0	18
	30.0%	13.8%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	13.7%
回答施設数	40	29	33	11	14	4	131

<その他の回答内容>

基本的には理事長の意向で対応する。（5施設）

法人検討会等（3施設）

施設内の感染状況、地域の感染状況。

法人内の動向、産業医の意見。

法人内で看護師がVOL〇〇と随時出している。

独自で。

BCP。

施設内の状況。

地域での感染状況。

施設や職員居住地周辺の状況が増加傾向にあった場合には、施設で定めた「感染状況スケール」に従って対応している。

表 2 3 （問 4 ⑭） 令和 5 年 9 月 2 0 日以降（秋接種）の職員ワクチン接種率

区分	東部特養	中部特養	西部特養	養護	軽費	その他	県全体
9割以上	5 7.6%	5 11.9%	7 13.5%	4 26.7%	7 30.4%	3 21.4%	31 14.6%
8割～6割	19 28.8%	12 28.6%	8 15.4%	3 20.0%	4 17.4%	3 21.4%	49 23.1%
5割～3割	14 21.2%	10 23.8%	12 23.1%	5 33.3%	5 21.7%	2 14.3%	48 22.6%
3割未満	13 19.7%	7 16.7%	11 21.2%	0 0.0%	4 17.4%	4 28.6%	39 18.4%
不明	14 21.2%	7 16.7%	12 23.1%	3 20.0%	3 13.0%	2 14.3%	41 19.3%
その他	1 1.5%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%
回答施設数	66	42	52	15	23	14	212

<その他の回答内容>

接種予定期間に陽性者が出たため、現在接種できていない。

ワクチン接種について、推奨とし義務化していないため把握していない。

静岡県介護老人福祉施設協議会 企画経営委員会

令和5年度 新型コロナウイルスに関する調査

回答期限：令和6年2月21日

新型コロナウイルス感染症5類移行（令和5年5月8日）後の対応についてお尋ねします。

率直な回答をお願いいたします。

問1 施設所在地について（必須）

- 1 東部地区
- 2 中部地区
- 3 西部地区

問2 サービス種類について（必須）

（1養護、2特養、3ケアハウス・軽費、4その他）

問3 令和5年5月8日の5類感染症移行後、令和6年2月10日までの間の、貴施設における新型コロナウイルス感染者数についてお伺いします。

職員（実人員） 名 利用者（実人員） 名

問4 2月10日時点で貴施設では下記についてどのような対応をとっていますか。

当てはまる項目に○を付けてください

必要に応じその他欄に自由に記述してください

① 面会の場所

1. 屋内（居室）
2. 屋内（面会室）
3. リモート
4. 窓越し
5. 制限なし

5. その他 _____

② 面会時間

1. 10分以内
2. 15分以内
3. 20分以内
4. 制限なし

5. その他 _____

③ 職員の行動制限

2月10日時点で職員の行動制限をしていますか

1. いる
2. いない

③-2 いると回答した施設はどのような行動制限をしていますか（複数回答可）

1. 海外旅行
2. 三密の場
3. 県外移動
4. 県内移動

6. その他 _____

④ 新規入所（利用）時に特別な対応をしていますか

1. いる 2. いない

④-2 いると回答した施設はどのような対応をしていますか（複数回答可）

1. 抗原検査 2. 入所前の熱発確認 3. 陰性証明の確認
4. その他 _____

⑤ 職員が発症した場合、何日自宅待機しますか（発症日を0日として）

1. 6日以上 2. 5日 3. 5日未満 4. 待機なし
5. その他 _____

⑥ 職員家族が発症した場合、職員本人は何日自宅待機しますか（発症日を0日として）

1. 6日以上 2. 5日 3. 5日未満 4. 待機なし
5. その他 _____

⑦ 利用者が発症した場合の対応はどのようにしていますか（複数回答可）

1. 個室隔離 2. 同フロア内の移動制限 3. 関係者の抗原検査 4. 同フロアご利用者の検温
5. その他 _____

⑧ コロナ発生時、職員体制を変えていますか

1. いる 2. いない

⑧-2 いると回答した施設はどのように職員体制を変えましたか（複数回答可）

1. 発生フロア（場所）への応援制限 2. 関係者の抗原検査 3. 検温
4. その他 _____

⑨ 施設保有の抗原検査キットはどのように使用していますか（複数回答可）

1. 利用者にコロナ発生時 2. 職員にコロナ発生時 3. 利用者に熱発があった時
4. 職員に熱発があった時
5. その他 _____

⑩ コロナワクチン接種後に後遺症が残った人はいますか

1. いる 2. いない

⑩ー2 いると回答した施設はどのような後遺症が残りましたか（複数回答可）

1. 疲労・倦怠感 2. 関節痛 3. 咳 4. 喀痰
5. その他 _____

⑪ 施設内で感染した場合の感染経路はどのようなものが想定されますか（複数回答可）

1. 職員 2. 家族 3. 出入り業者 4. 実習生
5. その他 _____

⑫施設でコロナ対応するにあたり職員に対して特別な手当等を出していますか

1. いる 2. いない

⑫ー2 いると回答した施設はどのような手当を出していますか（複数回答可）

1. 罹患者対応手当 2. ホテル等の宿泊手当 3. マスク等購入の手当
4. その他 _____

⑬感染対策を変更する基準はありますか

1. ある 2. ない

⑬ー2 あると回答した施設はどのような基準で変更していますか（複数回答可）

1. 行政の警報等 2. 主治医の意見 3. 近隣施設の動向 4. 厚生労働省の通知等
5. その他 _____

⑭令和5年9月20日以降（秋接種）の職員のワクチン接種率はどれくらいですか

1. 9割以上 2. 8割～6割 3. 5割～3割 4. 3割未満 5. 不明

その他 _____

ご協力ありがとうございました。

